

福祉公社 有償在宅福祉サービス種別提供額の推移(貸付利用者のみ)

下記は、貸付利用者の有償在宅福祉サービス種別利用額と世帯数を示したものである。
 有償在宅福祉サービス提供開始時は、家事援助サービス、家政婦派遣利用への貸付が多かったが、近年では生活費の貸付が大半である。
 利用世帯数は、H2の42世帯がピークであり、以降は徐々に減少し、近年では20世帯前後を推移している。
 1世帯あたりの平均提供額は、S58:1,704千円→H5:3,287千円→H15: 1,051千円→H23: 1,937千円 と推移している。

